

改善改革実践事例発表会



～よりよい自治体を目指して！

優れた改善改革事例をシェアしよう～

◆発表会の目的

社会情勢の変化により地方自治体の果たす役割が重要視される一方で、住民ニーズの多様化や資源の減少により、効率的に業務を実施する事が求められております。

この発表会では、県内の自治体職員が実践した創意工夫あふれる改善改革事例を一堂に集め、発表します。

優れた改善事例の共有や、本大会を通じて県内市町村間の連携を深めることを目的として開催するものです。

◆発表会までの流れ（予定）

発表者の募集案内



発表者の募集締め切り 発表会の約2ヶ月前



発表者の決定 発表会の約2ヶ月前



事例発表 発表会当日

◆発表会情報

- 開催日時 令和2年11月19日（木）
- 場 所 自治会館3階大会議室

◆発表会への参加申込条件・申込方法

- 対 象 者 県内の自治体職員
- 募集人員 10団体（事例）程度
- 発表内容 これまでに各自治体で取り組んだ改善・改革事例
- 発表方法 自由
- 発表時間 8分
- 申込期限 発表会2ヶ月前
- 申込方法 所属する自治体の研修担当を通じてお申し込みください。
- 全国大会出場者 最優秀賞または、優秀賞を受賞した団体（事例）の中から希望する団体に全国大会での発表をしていただく予定です。
【日程】令和3年2月予定
【場所】東京都中野区

◆平成30年度発表会情報（令和元年度休止）

発表事例一覧（発表順）

- 引きこもらせるな！～三セク横串が地域をアゲる↑～（都城市）
- コンビニを広報担当にとっても便利なところに（国富町）
- 「伝わる動画」が人を動かす（宮崎市）

受賞者

- 最優秀賞 引きこもらせるな！～三セク横串が地域をアゲる↑～（都城市）
- 優秀賞 「伝わる動画」が人を動かす（宮崎市）
コンビニを広報担当にとっても便利なところに（国富町）

出前研修

～ 市町村等の独自研修をサポート！ ～



◆研修のねらい

この研修は、各団体に講師を派遣することにより、市町村等の職員へ研修の機会をより多く提供します。

また、自由度の高い研修科目設定や住民参加も可能とし、市町村等が独自性のある研修の企画・運営が行えるようサポートします。

◆支援内容

《費用》

外部専門講師の謝金・旅費は宮崎県市町村振興協会が負担します。

※ただし、研修修了後、講師を含めた意見交換会等を実施し、講師が延泊する必要がある場合は、延泊に伴う費用は各団体に負担していただきます。

※当協会の旅費規程にあてはまらない行程の旅費等については、各団体に負担していただく場合があります。

《派遣講師》

- | | |
|------------------|--------------------------|
| ①単独の団体に開催する場合 | 県職員、宮崎県市町村振興協会職員等 |
| ②複数の団体に共催する場合 | 外部専門講師、県職員、宮崎県市町村振興協会職員等 |
| ③住民と団体が共同で開催する場合 | 外部専門講師、県職員、宮崎県市町村振興協会職員等 |

※③の場合、受講者数が20名以上で、そのうち1/3以上は住民（職員、嘱託・臨時職員は除く。）の参加が必要となります。NPO法人やまちづくり関係団体の参加なども可能です。

※市町村振興協会の職員による出前研修（令和2年度に在籍する職員で対応可能な研修）の科目は、『公務員倫理研修』、『接遇研修（初任者向け）』です。

◆令和元年度の実績

《外部専門講師の派遣による出前研修》

- ・生活習慣病重症化予防支援に関する研修（宮崎市及び県内9市町村職員）
- ・自治体の礎となる内部統制導入（都城市及び県内の自治体職員）
- ・地方自治体へ好循環をもたらす「自治体SDGs」（都城市及び近隣市町村職員）
- ・ハラスメント予防のための「対話研修」（延岡市及び近隣市町村職員）
- ・債権管理研修（延岡市及び県内の自治体職員）
- ・自治体女性職員交流会inのべおか（延岡市及び近隣市町村職員）
- ・ハラスメント対応研修（日南市及び近隣市町村職員）
- ・AIが行政にどのような変化をもたらすか（日向市及び近隣市町村職員）
- ・法務研修（日向市及び近隣市町村職員）
- ・業務フロー作成研修（日向市及び近隣市町村職員）
- ・病院職員接遇研修（串間市及び日南市職員）
- ・時代のキーワードセミナー～SDGs、Society5.0～（国富町及び綾町職員）
- ・個人情報保護法及び情報公開法に関する法実務と対応策（綾町及び国富町職員）
- ・後期高齢者医療保険料の滞納整理研修（後期高齢者医療広域連合及び県内の自治体職員）

《振興協会職員の派遣による出前研修》

- ・接遇研修（三股町職員、日之影町職員）
- ・公務員倫理研修（美郷町職員、諸塚村職員、後期高齢者医療広域連合職員）

ひとづくり助成金交付事業



【事業の目的】

市町村等における人材育成を支援するため、中央の研修機関に職員を派遣する市町村等に対して、費用の一部を助成します。

◆助成対象

【研修機関】

- ① 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）
- ② 全国市町村国際文化研修所（国際文化アカデミー）
- ③ 自治大学校
- ④ 国土交通大学校
- ⑤ 一般財団法人全国建設研修センター
- ⑥ 地方共同法人日本下水道事業団

【対象者】

市町村等の職員（特別職を除く）



◆助成内容

- ① 市町村職員中央研修所……………1名あたり40,000円
- ② 全国市町村国際文化研修所………1名あたり30,000円※1
- ③ 自治大学校……………自治大学校に納入した研修に要する経費に2/3を乗じて得た額(千円未満切捨て)
- ④ 国土交通大学校……………1名あたり40,000円
- ⑤ 全国建設研修センター……………1名あたり40,000円
- ⑥ 日本下水道事業団……………1名あたり40,000円

（但し、福岡会場は1人あたり20,000円）

各団体申請額を合算した申請総額が予算額を上回った場合は、予算額を各団体の申請額で按分した額となります。
（千円未満切捨て）

※1 e-ラーニングのみの研修の場合には、研修費に相当する額

ひとづくり助成金交付実績（市町村等別派遣者数）

	団体名	宮崎市	都城市	延岡市	日南市	小林市	日向市	串間市	西都市	えびの市	三股町	高原町	国富町	綾町	高鍋町	新富町	西米良村	木城町	川南町	都農町	門川町	諸塚村	椎葉村	美郷町	高千穂町	日之影町	五ヶ瀬町	後期高齢	合計
平成29年度	①市町村アカデミー	10	4	9	2		4	2	4		1		9					3	2		2							1	53
	②国際文化アカデミー	11	8			2	2														6								29
	③自治大学校	4	3	2			2						3																14
	④国土交通大学校	8	2	1		1		2																					14
	⑤建設研修センター	8	8	2																	1								19
	⑥日本下水道事業団	15	1	1			3				3		1																24
	合計	56	26	15	2	3	11	4	4	0	4	0	13	0	0	0	0	3	2	0	9	0	0	0	0	0	0	1	153
平成30年度	①市町村アカデミー	5	9	5	2	2	4	2	4		2		5		4	1		1	2		5								53
	②国際文化アカデミー	11	4			1	3		4						8														31
	③自治大学校	5	3	2			3		1			1	4		1														20
	④国土交通大学校	6	1	1					1																				9
	⑤建設研修センター	8	9	1			1																						19
	⑥日本下水道事業団	12	1	1	5		2				2		1																24
	合計	47	27	10	7	3	13	2	10	0	4	1	10	0	13	1	0	1	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	156
令和元年度	①市町村アカデミー	11	7	6		2	3	3	3		2		2	1				2	2		2								46
	②国際文化アカデミー	9	4	3	1		5								8			1	1		1								33
	③自治大学校	6	3				1						2																12
	④国土交通大学校	9	1	2																									12
	⑤建設研修センター	8	7	1			1																						17
	⑥日本下水道事業団	15	2	2	1		2				1																		23
	合計	58	24	14	2	2	12	3	3	0	3	0	4	1	8	0	0	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	143
過去3年間の合計		161	77	39	11	8	36	9	17	0	11	1	27	1	21	1	0	7	7	0	17	0	0	0	0	0	0	1	452

児童虐待防止セミナー

～市町村職員中央研修所「巡回アカデミー」～

◆こんな方におすすめ！

- ・子育て支援を担当する職員
- ・福祉に関わる職員 など

◆研修のねらい

児童虐待の発生数が増加する中、職員の専門的な対応スキルの向上は喫緊の課題です。

この研修では市町村に求められる役割や、児童虐待への初期対応、関係機関とのネットワークなどを市町村職員中央研修所のカリキュラムに沿って学びます。

職員の対応スキルの底上げと、顔の見える連携体制の構築を目的に研修を行います。

◆講師情報

未定
(講師の選定は市町村アカデミーが行います)

◆予定科目

- 1 児童虐待防止の初期対応
～アセスメントの実践（講義・演習）
- 2 子ども家庭支援と虐待防止
～市町村に求められる役割
- 3 児童を虐待から保護する法的仕組みと
裁判の動向
- 4 関係機関とのネットワーク
～医療機関の現場から～
- 5 関係機関とのネットワーク
～児童相談所の現場から～
- 6 課題演習



◆研修情報

- 対象者 受講を希望する職員
- 募集人員 50名
- 日程及び会場
令和2年9月23日(水)～9月25日(金)
自治会館3階大会議室

◆研修担当者より

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）が毎年各地で実施している巡回アカデミーが、今年度は宮崎県で開催されます。

近年社会問題化している、児童虐待の防止を研修テーマにして、対応スキルや虐待防止に向けた連携などを、演習を通して深く学習します。

普段、市町村アカデミーで行なっている充実した内容の研修を、旅費や業務の負担も少なく受講することができます。

子育て支援担当の方や福祉部門の方など、県内自治体職員が一同に会し、対応方法などをより専門的に学習、議論するまたとない機会です。今年度限りの研修ですので、是非多くの方に受講していただきたいです。

◆スケジュール

9:30		9:45		10:00		12:00		13:00		16:30	
1日目		開講式 オリエン テーション		児童虐待防止の初期対応		休 憩	子ども家庭支援と虐待防止				
2日目		児童を虐待から保護する法的仕組みと裁判の動向					関係機関とのネットワーク ～医療機関の現場から				
3日目		関係機関とのネットワーク ～児童相談所の現場から					課題演習				

※スケジュールは予定のため、内容の変更もあります。